



# 領收控

## 国庫金

年金生活者支拂給付金

区分  告知番号

令和 年 月 日  
告知 年 月 日  
納付者 氏名  
〒 市 区 丁目 番 号  
〒 市 区 丁目 番 号

納付場所  
日本銀行 支店・支店・支店・支店  
代理人 氏名

受取

告知 年度	<input type="text"/>
種 別	告知番号 <input type="text"/>
厚生労働省大田支店 (取扱庁番号)	
金額	円 <input type="text"/>
納付目的	〒 市 区 丁目 番 号 〒 市 区 丁目 番 号
年金生活者支拂給付金の過払い金に よる返却金	(収納機関用) 〒 市 区 丁目 番 号

# 納入告知書・納付書・領収証書

国庫金

年金生活者支援給付金

区分  告知番号

お住みのお地区

令和 年 月 日  
 納付書  
 納入告知書 (納付書)  
 発行年月日 年 月 日

納付場所

上本銀行内行・支店・代理店・  
 法人代行等

股

令和 年度	納付書	納付書番号 (10桁)
株式会社	厚生労働省大臣官房 (取扱庁番号)	
金額		円
納付目的	上記の金額を振込・引落し、 (振込日付等)	
年金生活者支援給付金の過払金に上 添付郵金	(納付者宛)	
郵便口座口座振替等 (法人個人)		

## 備考

1. 用紙寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横18.5cmとすること。
2. 各片は左端をのり付けその他の方法により接続すること。
3. 別紙第4号書式の備考4は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱片名欄の番号」とあるのは「取扱片番号」と読み替えるものとする。
4. 第1片領収済通知書の中央上部欄の㉑欄から㉓欄には、光学式文字読取装置を使用して事務処理するために必要な項目として、「返納金額の読取りの際の確認に関する事項(㉑欄、㉒欄、㉓欄及び㉔欄)」、「基礎年金番号・年金コード(㉕欄)」及び「勘定コード(㉖欄)」をアラビア数字で記入すること。
5. 納入告知書として使用するときには「納付書」の文字を、納付書として使用するときには「納入告知書」の文字を抹消すること。
6. 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。